

# 老化苗対策を万全に 適期移植をすすめよう！

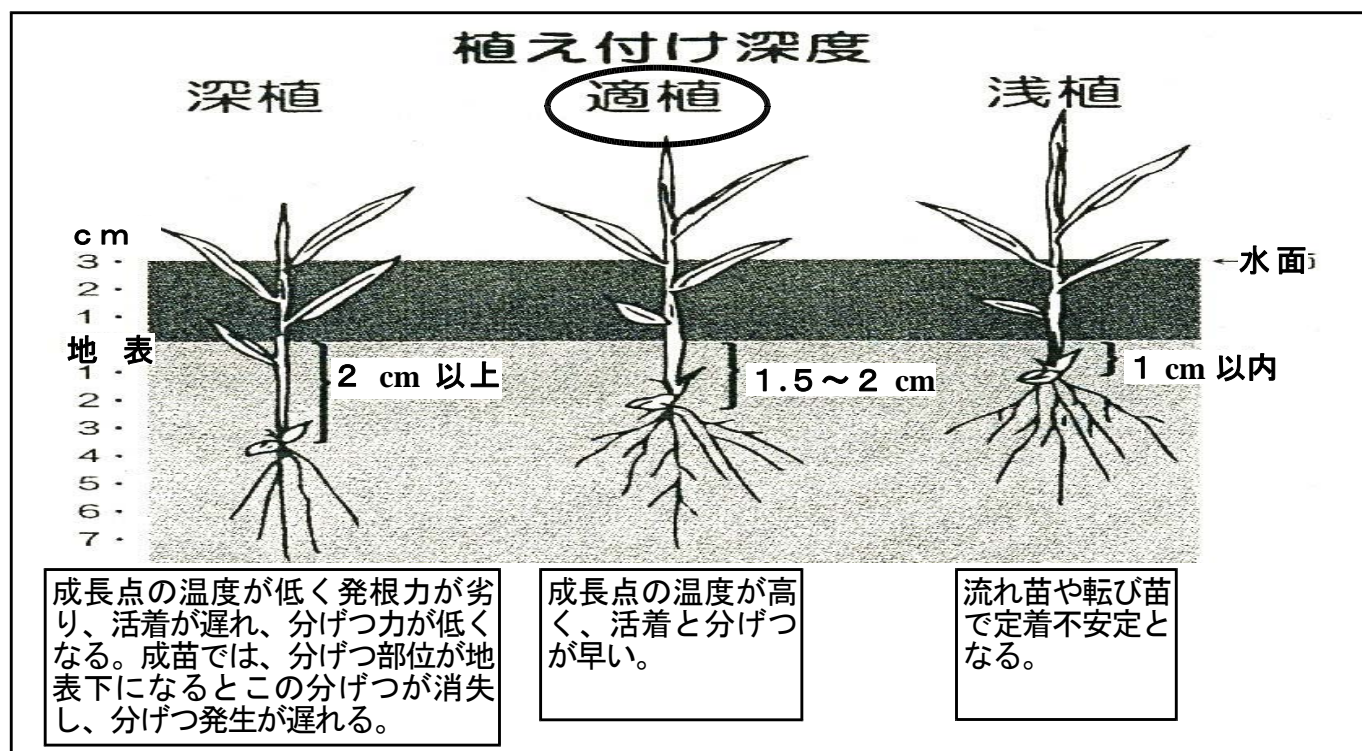
J A たきかわ 営農部  
空知農業改良普及センター中空知支所滝川分室

## 1 ほ場の準備が整い、苗質が確保されたら移植を開始！

- (1) 今後の温度管理は日中20℃程度とし、移植5日くらい前からは晩霜の恐れのない限り、夜間でもビニールを開いたままにして硬化につとめます。
- (2) 苗質が確保（中苗3.5葉、成苗4.5葉で根巻きが十分）され、ほ場の準備が整ったら、天候に留意し移植を開始して下さい。育苗日数はあくまで目安です。
- (3) 天候に留意し、遅くとも5月中には移植を終了させるよう努めましょう。ただし、移植当日が低温・強風時は移植を避けましょう。

## 2 植え付け深度は標準植えに！ “例年深植えが目立ちます”

移植時の植え付け深度は、分けつと活着を促進させるため1.5~2.0cmとする。



農作業事故、農薬の危被害防止対策の徹底を